印刷博物館
PRINTING MUSEUM, TOKYO
https://www.printing-museum.org/

News Release

2023 年 3 月 22 日

印刷博物館 P&P ギャラリー企画展

『グラフィックトライアル 2023 -Feel-』開催

～グラフィックの可能性を印刷で探るポスター展～

［会期］2023 年 4 月 22 日（土）～ 7 月 9 日（日）
［参加クリエイター］木住野彰悟／村上雅士／TELYUKA／島田真帆

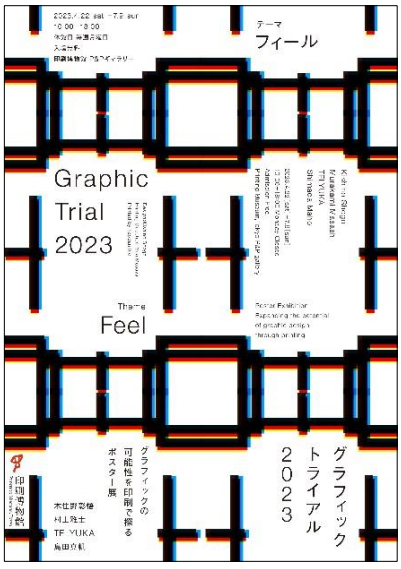
凸版印刷株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：麿 秀晴、以下 凸版印刷）が運営する、印刷博物館 P&P ギャラリーでは、4 月 22 日より「グラフィックトライアル 2023 -Feel -」を開催します。

本企画は、第一線で活躍するクリエイターと凸版印刷が協力して新しい印刷表現を探るプロジェクトです。17 回目を迎える今回のテーマは「Feel」です。先行き不透明な時代であっても、そこに生きる私たちはより健やかに前向きでありたい、「Well-being」であり続けたいと願います。ポスター制作を通じて、心に響き、想いをつなぎ、幸せの一片を届けられる「Feel」を探求しました。

展覧会では、クリエイターの独創的なアイデアと印刷技術を組み合わせて完成させたポスターと、制作過程での数々のトライアルをご紹介します。

開催概要

タイトル	**グラフィックトライアル 2023 -Feel-**
会　期	**2023 年 4 月 22 日（土）～ 7 月 9 日（日）**
時　間	10:00～18:00
休館日	毎週月曜日
会　場	印刷博物館 P&P ギャラリー （東京都文京区水道 1-3-3 トッパン小石川本社ビル）
入場料	無料　※印刷博物館展示室にご入場の際は入場料が必要です
主　催	凸版印刷株式会社 印刷博物館
企　画	凸版印刷株式会社 トッパンアイデアセンター
後　援	公益社団法人 日本グラフィックデザイン協会（JAGDA）



展覧会 WEB サイト　https://www.toppan.co.jp/biz/gainfo/graphictrial/2023/
公式 twitter　@graphictrial
公式 instagram　@graphictrial

展覧会 WEB サイト

※本展および関連イベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止もしくは延期など変更になる可能性があります。なお、開館する場合でも入場制限の措置を講じさせていただきます。

展覧会のみどころ

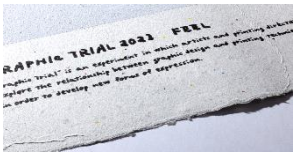
グラフィックトライアルとは

クリエイターと凸版印刷が協力して新しい印刷表現を探る企画展です。色数、用紙、インキ等に制限をつけず、オフセット印刷に加えてインクジェットやスクリーン印刷などの印刷方法だけに留まらず、新しい技術や素材、紙の原料まで、多様な世界に目を向けながら印刷表現を追求しています。展覧会ではポスター作品と実験プロセスを展示し、印刷の魅力をわかりやすくお伝えします。

グラフィックトライアル 2023 のみどころ

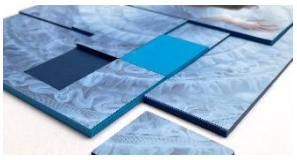
①独創的なアイデアと技術のコラボレーション

trial1:「アップサイクル」をコンセプトに印刷の損紙を再利用した用紙開発、trial2:工業用に使用されるミラーインキによる透過と反射を狙った表現、trial3:話題の3DCG 高校生「Saya」をモチーフに印刷加工技術を組み合わせた展示演出、trial4:特殊インキと特殊紙を組み合わせ、繊細で淡い色調再現により日本の四季の移り変わりを意識した作品など、見どころ満載の作品群です。



trial1

trial2


trial3

trial4

②会場構成をリニューアル

テーマ「Feel」にちなみ、できるだけ親しみやすく現場の空気を感じられるよう、会場構成をリニューアルしました。印刷実験の校正刷りを手で触って確かめることができるだけでなく、実際に使用した原材料・インキ・サンプルの実物も展示します。ぜひ本物を間近で体験してください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための措置として、印刷物に触れる際は、P＆P ギャラリー入口で配布する使い捨て手袋を着用いただきます。

③初・公式グッズを発売

今回の作品に関連したアイテムや木住野彰悟氏によるキービジュアルをあしらったアイテムなど、計 5 種類をグラフィックトライアル初の公式グッズとして販売します。中でも図録はページ数やサイズなど仕様を一新し、「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT®※」で美しい色調表現を実現させています。ぜひご覧ください。

※「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT®」は、さまざまな印刷方式で培ってきた色調補整の製版技術と、デジタル印刷用に開発した用紙を組合せて、従来のデジタル印刷では再現することが難しかった高品質なアート作品集を少部数で提供できるサービスです。
サービスサイト URL：https://solution.toppan.co.jp/creative/service/TFDP.html

関連イベント

会期中にはさまざまな関連イベントを企画しています。
詳細・お申し込みは展覧会 WEB サイトでご確認ください。
https://www.toppan.co.jp/biz/gainfo/graphictrial/2023/

展覧会 WEB サイト

参加クリエイター・作品タイトル

木住野彰悟 Kishino Shogo
『再構築』

6D／アートディレクター、グラフィックデザイナー
2007 年グラフィックデザイン事務所 6D 設立。
企業や商品のビジュアルアイデンティティをメインに、ロゴやパッケージデザイン、空間におけるサインデザインなど幅広く手掛ける。主な受賞に D&AD 賞、Cannes Lions、One Show、アジアデザイン賞、ADC 賞、JAGDA 賞、パッケージデザイン賞、サインデザイン賞 他国内外多数。

村上雅士 Murakami Masashi
『透過と反射』

㎡ | emuni／アートディレクター、グラフィックデザイナー
東京藝術大学美術学部大学院修了。㎡ | emuni 代表。
グラフィックデザインを主軸にブランディングなどさまざまなデザインを手掛ける。文字を主体にしたアートワークの作品制作なども精力的に行う。主な仕事に「キリンレモン」リブランディング、アニメ「チェンソーマン」アートディレクションなど。東京 TDC 賞、JAGDA 新人賞、One Show Gold、D&AD 賞、NYADC 賞など国内外で受賞多数。東京藝術大学非常勤講師。

TELYUKA
『空間のはざま_写し世』

GarateaCircus／CG ゼネラリストアーティスト
石川晃之・石川友香の 2 名で 3DCG 制作を行う夫婦ユニット。GarateaCircus 株式会社代表。
映像制作からゲーム制作まで幅広く経験。現在は CG 高校生「Saya」を中心に、フル CG キャラクター制作、コンピュータグラフィックスの新しい活躍を求めさまざまな分野で研究開発を推進中。文化庁メディア芸術祭エンターテイメント部門審査委員会推薦作品選出、2020 年 MBS テレビ情熱大陸、NHKWORLD-JAPAN DESIGN TALKS plus 出演。

島田真帆 Shimada Maho
『風光』

凸版印刷／アートディレクター、デザイナー
武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科卒業後、2008 年凸版印刷株式会社入社。情報コミュニケーション事業本部在籍。商業印刷のアートディレクションに携わった後、カレンダーセンターに配属される。以来、10 年間にわたって企業カレンダーの企画制作を手掛ける。受賞歴に全国カレンダー展文部科学大臣賞、国立印刷局理事長賞、Graphis Honorable Mention、東京 TDC 賞入選など。